

古谷やすひこ事務所

日本共産党鶴見区委員会内 横浜市鶴見区潮田町2-120-2 雷話 045-504-5121

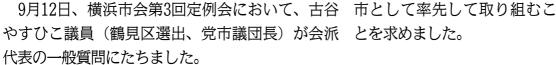


FAX045- 504-7331 ブログ:古谷やすひこ

古谷議員が山中市長に質問

くを殺してしまうという認識を持





古谷議員は、冒頭「私たちは一期目と同様、山 中市長に対して文字通りの是々非々の立場でチェッ ク機能を果たしていきたい」と述べ、市長選挙で 再選された山中竹春市長の公約の中から物価高騰 対策、特養の入所待機期間の大幅短縮、地域交通 の確保・交通アクセスの改善の具体化を求め、医 療機関の厳しい経営問題の解消、教育現場や児童 相談所など公的な子どもを守る場での対策強化、 市民意見を取り入れた山下ふ頭再開発、 の流布の問題について質問しました。

「デマ」の流布問題については、関東大震災で 朝鮮人、中国人、日本人のろうあ者などがデマに より虐殺された事件について取り上げ、デマによ り殺人が起こったことについて、市長の見解を求 めました。

また、「神奈川県関東大震災朝鮮人虐 殺関係資料」という、神奈川県知事から 内務省に送付されたとみられる報告書が

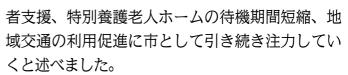
掲載されている資料の中で、横浜市内でも虐殺が あったことが告発されており、内閣府中央防災会 議専門調査会報告書では、関東大震災の教訓とし て「過去の反省と民族差別の解消の努力が必要」 としていることからも、市として史実を調査し、 向き合うべきと強く求めました。

また、参議院選挙中、生活保護で外国人が優遇 されているという言説があったがそれが事実かど うか。事実でなければ、いち早く啓発することを

とを求めました。

偏見や差別を助長する 発信は重大な人権侵害 ・・・・市長答弁

山中市長は、公約について は、物価高騰対策、介護事業



「デマ」の流布問題については、「関東大震災 当時、殺傷事件が発生したという記録が残ってい ることは承知している」と述べ、「悪質なデマが 流されることやデマによる市民の皆様の混乱を防 止するよう取り組みを進めることが大変重要だ」 と答えました。

また、史実を調査し向き合うべきとい う質問には、「横浜市史に記述があるが、 現在も震災の際に根拠のない悪質なデマが流され た事例があることを憂慮している」としました。

外国人の生活保護問題では、「優遇している事 実はない」と否定。「不確実な根拠に基づいて偏 見や差別を助長するような情報を発信し、また拡 散していくことは重大な人権侵害である」との認 識を示しました。





質問と回答の全文はこちら↑